

2009年 市政ハイライト



2月1日 合併5周年記念「第35期アルゼ杯・女流名人位戦」

1 7日 解雇などによる離職者を雇用する事業主に奨励金を支給する「緊急雇用対策奨励金」開始

20年秋からの企業の収益悪化により、解雇された離職者増加の問題を受け、緊急雇用対策として、解雇などによる離職者を雇用した事業主への奨励金支給を始めました。

11日 消防出初式で防火意識を高める

消防職員や団員の防火への決意を新たにするとともに、市民に防火意識を深めてもらおうと、消防出初式が行われ、780人が参加。式典後には野田若とび会による「はしご乗り」や消防団員による「小隊訓練」などが披露されました。

2 1日 関宿城マラソン大会で762人が力走

恒例の関宿城マラソン大会が関宿城博物館周辺河川敷特設コースで開催。日光連山も望める快晴の中、15クラス762人が力走。沿道から温かい声援を受け、最後は笑顔でゴールしました。

1日 合併5周年記念「第35期アルゼ杯・女流名人位戦」

合併5周年を記念し、将棋のタイトル戦「アルゼ杯第35期女流名人位戦5番勝負・第2局」を関根名人記念館で開催。矢内女流名人と清水女流王将の名勝負が繰り広げられ、名勝負を一目見ようと全国から愛棋家が集いました。

3 17日 もみ殻牛ふん混合堆肥の販売開始

酪農家の「牛ふん」と、農家で処分に困っていた「もみ殻」、堆肥センターでつくる「剪定枝などの堆肥」を混ぜた、市独自の「もみ殻牛ふん堆肥」。販売が始まり、エコファーマー（県知事認定の環境保全型農業に取り組む農業者）に活用されています。

31日 江戸川左岸連絡道路を日枝神社付近まで延伸

平成16年度から道路幅4.5メートルを7メートルに拡げる工事を進めている江戸川左岸連絡道路。20年度は520メートルの区間で工事を行い、整備済み区間は、日枝神社付近までの2,740メートルとなり、全体の約80パーセントが完成しました。

4 1日 年間約1か月分の値下げとなる水道料金改定

3年ごとに見直す水道事業財政計画の次期計画を策定するにあたり、水道事業運営審議会の答申を受け、4月1日から一般家庭では年間約1か月分の水道料金を値下げしました。

26日 昔ながらの米づくりを行う水田型市民農園がオープン

ビオトープ化を進める江川地区で、減農薬・有機肥料の米づくりを行う「水田型市民農園」がオープン。家族連れなど約260人が田植えに挑戦しました。

5 10日 万一の被害に備えた水防演習

木野崎の利根川河川敷で、市内消防団員558人が参加し、「野田市水防演習」を実施。消防署職員の指導により、土のうや竹材作りをはじめ、堤防の亀裂を防ぐ工法なども実演されました。

20日 親野井羽貫線が暫定開通へ

県道・結城野田線と木間ヶ瀬の羽貫地区を南北に結ぶ幹線道路「都市計画道路・親野井羽貫線」。未開通部分の次木親野井土地区画整理事業区域内の工事も、歩道部分を除き完了したことから、暫定的に全線開通しました。

31日 “街の大掃除”でごみのない街に

毎年恒例の「ゴミゼロ運動」と「江戸川クリーン大作戦」が日光街道沿いと江戸川河川敷で開催。参加者が拾ったごみの重さは、2トントラックで約1.6台分(3,270キログラム)にもなりました。

6 1日 まめメールの配信と携帯版ホームページ開設へ

防犯・防災情報などを配信する安全安心メール「まめメール」がスタート。不審者出没情報などの「子どもの安全情報」のほか、「防災情報」「火災情報」「光化学スモッグ情報」をパソコンや携帯電話で受け取れます。また、携帯電話でも野田市のホームページを見ることができるようになりました。

18日 小学校7校にAEDを設置し36公共施設へ

心臓発作による突然死を可能な限り防いでいこうと、平成18年から公共施設に設置を進めるAED(自動体外式除細動器)。新たに7つの小学校に設置し、全部で36か所となりました。



8月1日 12基のみこしが市内を練り歩く



9月1日 約1,000人が参加して総合防災訓練



10月1日 南部に続き「北部まめばん」を開設